

# NEWS 連合千葉

## 台風 15・19 号の災害における ボランティア活動の記録 《第 3 号》

日本労働組合総連合会  
千葉県連合会（連合千葉）

〒260-0013

千葉市中央区中央 4-13-10

千葉県教育会館 新館 6 階

発行人：林田博史

編集人：小山良成

記事提供：川田和広

発行日：2019 年 10 月 24 日

## ～ボランティア ニュース～

台風 15 号の爪痕が残る中、10 月 12 日から 13 日の未明にかけて台風 19 号が関東を通過しました。18 日現在で死者 78 名、行方不明者 9 名にも上っています。復興作業に取り組んでいた南房総では、多くの被災宅でブルーシートが飛ばされ、大量の雨水により被害の拡大が報告されています。一日でも早い復興に向け、連合千葉は千葉県災害ボランティアセンター連絡会と連携し、被災地支援を続けています。

### 10 月 17 日（木）＜鋸南町＞

鋸南町ボランティアセンターで「ビニールハウスのスチール製の骨組みを廃材置き場まで搬出し、破れたビニールをまとめて欲しい」との依頼を受け、5 名で作業に実施しました。

依頼された作業は、無事に終了することが出来ました。しかし、被災された方と意見交換する中で、再建に 1,500 万円以上かかることや、頑張っても後継者問題や、今後の同じような自然災害への不安など、実際にその場で生活している方の切実な話を聞き、再建への道のりの遠さを感じずにはいられませんでした。

写真左上：ビニールシートの撤去の様子

写真左下：片付け終えたビニールシートの前で…

向かって左から「津崎暁洋さん（フード連合）」、中央「笹岡英男さん（基幹労連）」、4 人目「川田副事務局長」、残りの 2 名（左から 2 人目と、右端の方は中央労金の本部からボランティアとして来ていた方で、一日一緒にチームを組んで作業を行いました。



## 10/17(木)・10/23(水) 活動の記録

### 10月23日(水) <館山市>

館山市ボランティアセンターへ「駆け付けボランティア」として、中央労働金庫千葉県本部からの参加者した2名と一緒に計4名で入りました。

依頼された作業は、元民宿の倉庫内の不用品や家財等の整理でした。さっそく現地へ向かい依頼主と話をすると「台風15号で自宅に甚大な被害を受けたにもかかわらず、その後の台風19号が追い打ちをかける形で自宅のみならず倉庫の屋根も飛ばされた。何度となく市へ処分を相談したが、分解と分別が必要と言われ、途方に暮れていた」とのこと。

約4時間にわたる作業により、分解・分別のみならず、ブルーシートを被せて養生するまで行うことが出来ました。



1 段目：作業の様子

2 段目：整理を終えて…

向かって左「笹岡英男さん（基幹労連）」、  
右端「川田副事務局長」

中の2名は、中央労働金庫千葉県本部からの参加し、一緒に活動した方です。

## ありがとうございました

台風15号による災害支援として、10月24日現在、連合青森より10万円、ならびに連合本部から「愛のカンパ」として100万円が届きました。

連合千葉としては、被災者の方へ直接届く寄贈先を検討しております。

皆様の善意に心より感謝を申し上げます。

